

法政大学

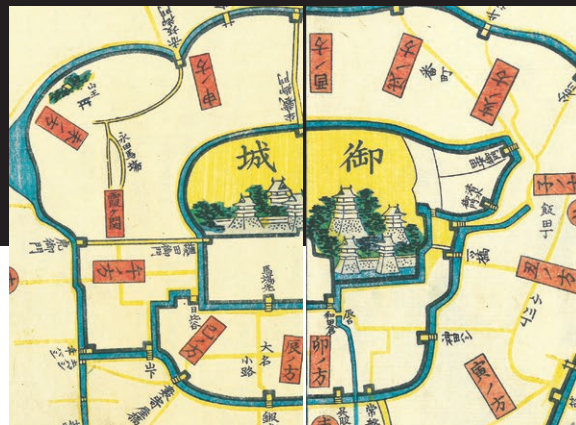
ETOS

## 江戸東京研究センター Hosei University Research Center for Edo-Tokyo Studies

江戸東京の「ユニークさ」プロジェクト研究会

### 江戸東京の名所研究 —課題を共有し、可能性を考える—

江戸の名所は、江戸の自然と文化両面にかかわる特徴、すなわちユニークさをあらわす指標です。当時の人々は都市部から武蔵野の郊外までの広範囲にわたる様々な場所に、独自の魅力を見出していました。それでは、江戸の名所は、いかに形成・認識されていたのでしょうか。そして、人々は名所を訪れることで、いかなる文化活動を行っていたのでしょうか。従来の江戸名所研究の成果をおさえ、何がどこまで明らかになったかを検討するとともに、今後の江戸の名所研究に必要な論点を考えます。



日時 2018/6/23 [土] 14:00-17:00

14:00 | 鈴木章生(目白大学教授/品川区立品川歴史館長)  
「江戸東京名所研究の現状と課題」

15:30 | 小林ふみ子(法政大学教授)  
「江戸の由緒を探究する意識—大田南畝を端緒として」

場所 法政大学市ヶ谷キャンパスポアソナードタワー25階B会議室  
司会:横山泰子(法政大学教授/江戸東京研究センター長)

主催 法政大学 江戸東京研究センター  
※事前申し込みの必要はありません。



法政大学 江戸東京研究センター  
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 九段校舎別館1F  
国際日本学研究所内  
文部科学省補助金私立大学研究ブランディング事業  
Email: edotokyo-jimu@ml.hosei.ac.jp

